

『セパモルZ-100』使用方法説明書

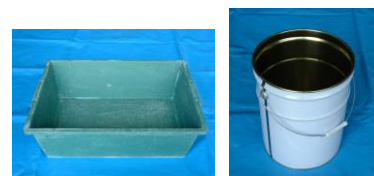
手順1 使用道具準備



●5kgの粉体を練り混ぜる場合

●使用道具

- ①ブルーシート
- ②ゴム手袋
- ③ブラシ
- ④練り鉢
- ⑤練りさじ
- ⑥金コテ
- ⑦コテ板
- ⑧ブラシ
- ⑨刷毛
- ⑩布(ウエス等)



●10kg以上の粉体を練り混ぜる場合は、練り舟又はペール缶をご使用ください。

手順2 塗り付け面の清掃

●塗り付け面のホコリ、ゴミ、汚れ等をブラシで除去し、清掃してください。

手順3 テックス7塗布



●清掃後、接着性を向上させ安定させるために、是非ご使用ください。塗布量の目安は1m²当たり100~200gです。

◆水打ち(水湿し)



●部分的な補修を行なう場合などにテックス7を使用せずに塗り付け面を水により湿潤状態にする方法があります。この場合は、十分に水で湿らし、水が乾かない内にモルタルを塗り付けてください。

手順4 作業開始(材料準備)

◆粉体 5kg を練り混ぜる場合



●練り混ぜ水を計量し、用意してください。粉体を練り混ぜ容器に移してください。

※練り混ぜ水は、作業時の気温・用途により変化しますので、右の表を参考としてください。

◆粉体 10kg～25kg を練り混ぜる場合



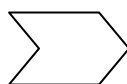
または



粉体重量	水	可使時間 (20℃)
5kg	0.86～0.94kg	約 30 分
25kg	4.3～4.7kg	

手順5 練り混ぜ

◆粉体 5kg を練り混ぜる場合

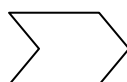


●計量した練り混ぜ水を投入して下さい。

※水の量は、間違えない様にしてください。

●練りさじで均一に練り混ぜてください。

◆粉体 10kg～25kg を練り混ぜる場合



●計量した練り混ぜ水を投入して下さい。

※水の量は、間違えない様にしてください。

●手練用角スコップ又はかくはん機で均一に練り混ぜてください。

手順6 再練り



- 練り混ぜた材料を3分間程度放置した後、もう一度30秒間程度練り混ぜてください。再練りすることで、より使いやすくなります。

手順7 練り上がり状態



- 練り混ぜ完了した状態。コテ板の上に載せても流れない状態となります。

手順8 塗り付け



- テックス7が乾燥していることを確認してください。次にモルタルを手又は金コテにより下地へ擦りつける様に塗り付けてください。

手順9 仕上げ



- 塗り付けた後、金コテで表面を均してください。

手順10 養生



- コテ仕上げ後は、直射日光や風による急激な乾燥を防ぐために、ぬらした布又はビニールシート等で表面を覆ってください。

★仕上がり面



[セパモル Z-100 の標準仕様]

商品名	荷姿 (梱包)	標準配合 (kg)	1 袋当り練り 上がり量	1 回当り施工量	1 袋当り施工面積
セパモル Z-100	5kg/袋	粉体/水=5/0.9	2.9 ㎡	10~50mm	50mm 厚さ:0.06m ²
セパモル Z-100	25kg/袋	粉体/水=25/4.5	14.7 ㎡		50mm 厚さ:0.3m ²

[使用上の注意]

- 1、製品の保管は、セメントと同様に取り扱ってください。
- 2、破袋または一度開封放置された製品は使用しないでください。
- 3、本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚・目・呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 4、目に入れないようにしてください。万一入った場合は、直ちによく水で洗浄し、専門医の診察を受けてください。
- 5、皮膚に付けないようにしてください。
- 6、鼻や口に入れないようにしてください。
- 7、取り扱いの際は、防塵メガネ・防塵マスク・ゴム手袋を着用してください。
- 8、子供には触れさせないようにしてください。

【MEMO】